

第11期中間報告書

平成23年12月1日から平成24年5月31日まで

株式会社サーラコーポレーション

証券コード: 2734

株主の皆さまへ

■ ごあいさつ ■

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループに格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社はおかげさまで本年5月1日に設立10周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社グループの第11期中間期（平成23年12月1日から平成24年5月31日まで）の業績、各セグメントの状況についての報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当中間期における当社グループを取り巻く環境につきましては、自動車産業を中心とする生産が回復する一方で、LPガスをはじめとする原料価格の急騰による原価の上昇もあり、予断を許さない状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、既存事業の強化と新分野の挑戦によりさらなる成長を目指す第4次中期経営計画（平成23年11月期～平成25年11月期）2年目の取り組みを加速してまいりました。本年4月には、エネルギーサプライ&ソリューション事業における関東エリアの営業基盤の強化と事業の効率化を図るため、ガステックサービス株式会社の関東支社をグッドライフサーラ関東株式会社へ統合しました。エンジニアリング&メンテナンス事業においても、同4月に子会社の統合などの事業構造の再編を実施し、業務体制の合理化・効率化を推進しました。また本年5月、カーライフサポート事業のサーラカーズジャパン株式会社は、国内輸入車市場におけるシェアの拡大を目指し、フォルクスワーゲンディーラーとしては8店目となる「フォルクスワーゲン富士（仮称）」の新店舗建設に着手しました。また注力事業として位置づけているリフォーム・新エネルギー関連事業への取り組みにつきましては、体験型ショールーム「サーラプラザ」を活用し、快適な生活を提案しました。

下期につきましては、原料価格の大幅な変動や長期化する円高、エコカー補助金の終了による消費や生産への影響など、不透明な状況が予想されますが、当社グループは一丸となって中期経営計画に掲げた取り組みを着実に推進し、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

神谷 孝

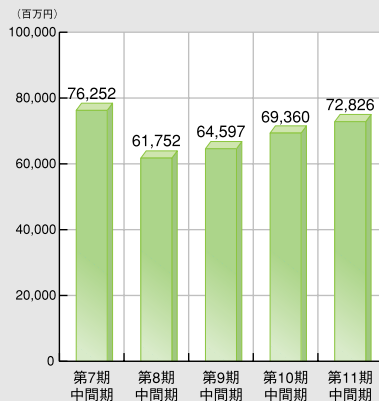


業績ハイライト

売上高

728億2,600万円

(前期比5.0%増)



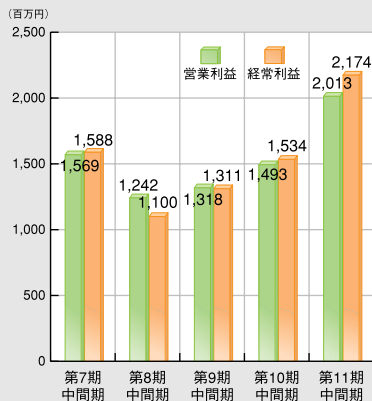
営業利益／経常利益

20億1,300万円

(前期比34.8%増)

21億7,400万円

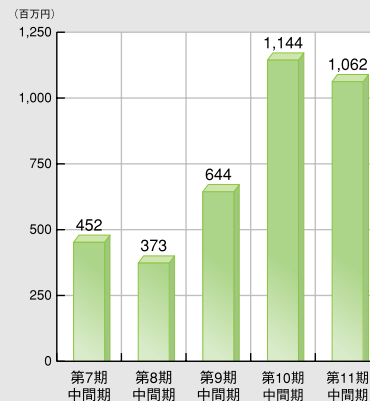
(前期比41.7%増)



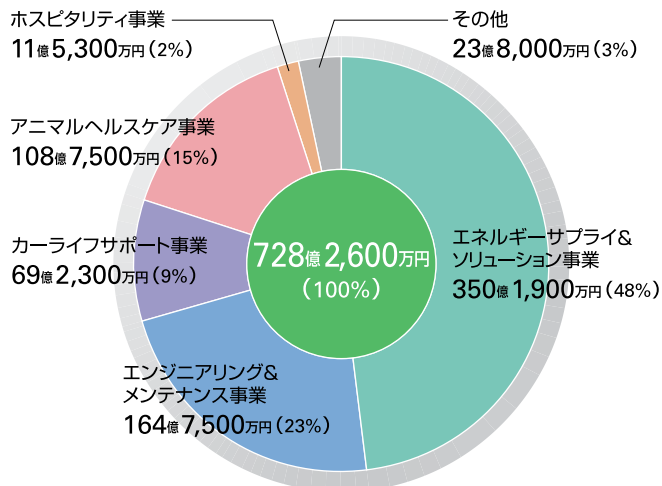
四半期純利益

10億6,200万円

(前期比7.2%減)



セグメント別売上高比率



当中間期の業績は、エネルギーサプライ&ソリューション事業の工業用を中心としたLPガス販売量が増加したこと、エンジニアリング&メンテナンス事業において昨年7月に子会社化した株式会社鈴木組の売上が加わったこと、カーライフサポート事業において輸入車販売が堅調に推移したことなどにより、売上高は前年同期比5.0%増の728億2,600万円、売上総利益は前年同期比2.4%増の162億1,600万円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比1.0%減の142億300万円となり、営業利益は前年同期比34.8%増の20億1,300万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加なども加わり、前年同期比41.7%増の21億7,400万円となりました。四半期純利益は、税制改正による実効税率の引き下げを受け、繰延税金資産の取り崩しを行い法人税等調整額に計上したことなどにより、前年同期比7.2%減の10億6,200万円となりました。

事業セグメント別の概況

エネルギーサプライ& ソリューション事業

売上高

350億1,900万円
(前年同期比+3.0%)



営業利益

19億4,400万円
(前年同期比+20.3%)



製造業の生産回復に伴う工業用の需要増などによりLPガスの販売量が増加しました。また、原料価格の高騰に対応したLPガス、石油製品の販売価格の改定もあり、売上高は増加しました。利益面では、修繕費など経費の削減効果や減価償却費の減少により、営業利益は増加しました。



サーラプラザ浜松の太陽光発電システム展示ブース
新しい暮らしの提案を行っています。

エンジニアリング& メンテナンス事業

売上高

164億7,500万円
(前年同期比+13.1%)



営業利益

2億1,400万円
(前年同期は営業損失1,300万円)



昨年7月に子会社化した株式会社鈴木組の売上が加わり、土木・建築分野を中心に完成工事が増えたため、売上高は増加しました。利益面では、土木・建築分野での売上高の増加に加え、設備分野で利益率が改善されたことなどにより、営業利益に転じました。



ベストライフ浜松和合新築工事
お客さまからの高い評価が確かな技術の証明です。

カーライフサポート事業

売上高

69億2,300万円
(前年同期比+12.3%)



営業利益

3億800万円
(前年同期比+13.9%)



輸入車販売部門では、エコカー補助金などを追い風に、お客さまのニーズに合わせたきめ細かな営業活動を展開し新車販売台数が増加しました。また中古車部門においても、新車販売に伴う下取りが増えたこともあり、販売台数が増加しました。これにより全体の売上高、営業利益ともに増加しました。



アウディ豊橋のショールーム
洗練された空間で実車の存在感が際立ちます。

アニマルヘルスケア事業

売上高

108億7,500万円
(前年同期比▲2.1%)



営業利益

4,800万円
(前年同期比▲63.3%)



畜産分野では、畜産物市況の影響により動物用医薬品の売上高が減少しました。ペット関連分野では、提案型営業活動に注力する一方で営業戦略の徹底による取引内容の見直しを実施しました。利益面では、在庫管理など利益率向上に取り組みましたが、支払手数料の増加などにより、営業利益は減少しました。



動物病院さま向け情報誌「View of ASCO」
専門的でタイムリーな情報提供がお客様に好評です。

ホスピタリティ事業

売上高

11億5,300万円
(前年同期比▲1.7%)

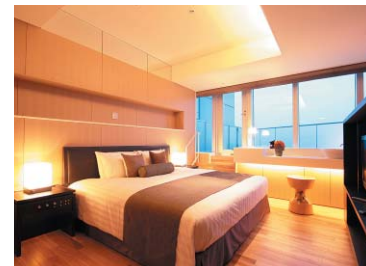


営業損失

2億1,000万円
(前年同期は営業損失2億5,500万円)



宿泊部門や宴会部門では計画的な販促活動などにより売上高は増加しましたが、外食部門の不採算店を整理したことやブライダル部門の挙式組数が計画を下回ったことで、全体の売上高は減少しました。利益面では業務効率化の効果もあり、営業損失は縮小しました。引き続き収益の改善に努めてまいります。



ホテルアークリッシュ豊橋のラグジュアリールーム
快適な空間とゆっくりと流れる時間をお楽しみください。



業績に関する詳しい情報は、
当社ホームページでご確認いただけます。

決算短信、事業報告書、有価証券報告書などの
IR情報のほかセグメントごとの事業内容も掲載しております。
ぜひご覧ください。

ホームページアドレス <http://sala.jp/>

中間連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科 目	当中間期 (H24.5.31現在)	前期末 (H23.11.30現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	39,194	37,904
現金及び預金	8,853	7,312
受取手形及び売掛金	19,908	19,142
商品及び製品	4,409	4,065
仕 掛 品	2,352	2,931
原材料及び貯蔵品	199	179
そ の 他	3,470	4,274
固 定 資 産	58,989	60,102
有 形 固 定 資 産	47,853	48,629
建物及び構築物	17,854	18,368
機械装置及び運搬具	2,230	2,294
導 管	2,157	2,237
土 地	22,600	22,602
建 設 仮 勘 定	13	21
そ の 他	2,996	3,105
無 形 固 定 資 産	2,733	2,952
投資その他の資産	8,402	8,520
投資有価証券	3,662	3,544
繰延税金資産	2,138	2,339
そ の 他	2,600	2,637
資 産 合 計	98,183	98,006

単位：百万円

科 目	当中間期 (H24.5.31現在)	前期末 (H23.11.30現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	46,800	46,474
支払手形及び買掛金	16,453	14,832
短 期 借 入 金	15,730	17,150
1年内返済予定の長期借入金	6,462	5,020
賞 与 引 当 金	836	1,303
そ の 他	7,319	8,168
固 定 負 債	23,815	24,891
長 期 借 入 金	13,838	14,959
退職給付引当金	6,041	5,881
そ の 他	3,935	4,050
負 債 合 計	70,615	71,365
(純資産の部)		
株 主 資 本	26,191	25,322
資 本 金	8,025	8,025
資 本 剰 余 金	9,019	9,019
利 益 剰 余 金	10,099	9,229
自 己 株 式	△ 952	△ 951
その他の包括利益累計額	164	140
少 数 株 主 持 分	1,212	1,178
純 資 産 合 計	27,567	26,641
負 債 純 資 産 合 計	98,183	98,006

連結損益計算書

単位：百万円

科 目	当中間期 (自H23.12.1 至H24.5.31)	前中間期 (自H22.12.1 至H23.5.31)
売 上 高	72,826	69,360
売 上 原 価	56,609	53,527
売 上 総 利 益	16,216	15,833
販売費及び一般管理費	14,203	14,340
営 業 利 益	2,013	1,493
営 業 外 収 益	377	296
営 業 外 費 用	216	254
経 常 利 益	2,174	1,534
特 別 利 益	40	441
特 別 損 失	27	432
税金等調整前四半期純利益	2,188	1,542
法人税、住民税及び事業税	627	387
法 人 税 等 調 整 額	446	△ 7
少 数 株 主 利 益	51	17
四 半 期 純 利 益	1,062	1,144

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科 目	当中間期 (自H23.12.1 至H24.5.31)	前中間期 (自H22.12.1 至H23.5.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,751	2,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 802	△ 1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,407	265
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	1,541	2,213
現金及び現金同等物の期首残高	7,312	6,894
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,853	9,108

会社の概要及び株式の状況

(平成24年5月31日現在)

■ 商 号 株式会社サーラコーポレーション

■ 設 立 平成14年5月1日

■ 資 本 金 80億2,500万円

■ 証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

■ 役 員 代表取締役会長 中 村 捷 二
代表取締役社長 神 野 吾 郎
代表取締役専務 松 井 和 彦
取締役 角 谷 歩
取締役 一 柳 良 雄
取締役 石 黒 和 義
監査役(常勤) 原 田 保 久
監査役 鈴 木 洋 二
監査役 杉 井 孝
監査役 村 松 奈 緒 美

■ 従業員数 2,793名(連結)

■ 連結子会社

エネルギーサプライ&ソリューション事業
ガステックサービス(株)
サーラ物流(株)
グッドライフサーラ関東(株)
(株)リビングサーラ
三河湾ガスターミナル(株)
(株)日興
神野オイルセンター(株)

エンジニアリング&メンテナンス事業
(株)中部
神野建設(株)
(株)鈴木組
(株)中部技術サービス
中部菱光コンクリート工業(株)
テクノシステム(株)
西遠コンクリート工業(株)

カーライフサポート事業
サーラカーズジャパン(株)

アニマルヘルスケア事業
(株)アスコ
大和医薬品工業(株)

ホスピタリティ事業
ガステックサービス(株)

その他の事業
新協技研(株)
サーラフィナンシャルサービス(株)
(株)サーラビジネスソリューションズ

■ 発行可能株式総数 120,000,000株

■ 発行済株式総数 40,338,708株

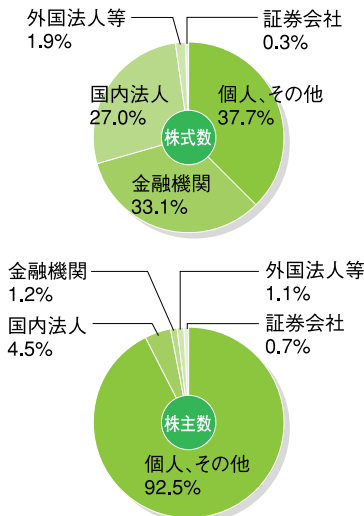
■ 株 主 数 3,689名

■ 大 株 主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
中部瓦斯株式会社	5,921	15.34
サーラコーポレーション従業員持株会	2,065	5.35
中部ガス不動産株式会社	1,833	4.75
三井住友信託銀行株式会社	1,823	4.72
ガステックサービス共栄会	1,775	4.60
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,560	4.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,499	3.88
株式会社静岡銀行	1,495	3.87
株式会社三井住友銀行	1,197	3.10
株式会社みずほ銀行	957	2.48

● 当社は自己株式1,750千株を保有していますが、上記大株主から除いています。
● 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布



株主メモ

■ 事業年度 12月1日～翌年11月30日

■ 定時株主総会 毎年2月中

■ 基準日

定時株主総会の議決権・期末配当 11月30日
中間配当 5月31日

■ 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

■ 株主名簿管理人事務取扱場所
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■ 郵便物送付先
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■ 電話照会先 ☎0120-782-031

■ 取次窓口
三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

■ 公告方法
電子公告（当社ホームページに掲載します）
<http://www.sala.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

■ 単元株式数 500株
※平成24年9月1日より、単元株式数を100株に変更いたします。

株主優待のご案内

当社では、日頃の株主の皆さまのご支援に対する感謝の気持ちを表すとともに、当社グループへの一層のご理解を賜りたく、以下のとおり株主優待制度を実施しています。

■ 対象

毎年11月末日現在における500株以上所有の株主

■ 内容

ご所有の株式数に応じて、下表の金額分の株主優待券をお届けしています。株主優待券の有効期限は一年間となります。

所有株式数	優待内容
500株以上 5,000株未満	1,000円分の株主優待券
5,000株以上 10,000株未満	5,000円分の株主優待券
10,000株以上	10,000円分の株主優待券

■ ご利用方法

株主優待券は、当社グループのガステックサービス(株)が販売するガス機器、同社が運営するガソリンスタンドでの給油・洗車、ホテルアークリッシュ豊橋での宿泊、同ホテル内のレストランでの飲食などにご利用いただけます。

ご利用店舗が近くにない株主さまには、株主優待券相当分の商品をお送りさせていただいています。



キッチン飛騨ビーフカレー
価格3,500円（送料・税込）
3缶入り



手延べそうめん
価格3,000円（送料・税込）
20食入り



渥美温室メロン
価格5,000円（送料・税込）
1箱2玉入り

※お選びいただける商品の一例です。

お問い合わせ先

株式会社 サラコーポレーション 総合企画部 広報・ブランドグループ ☎0532-51-1184